



四中だより



2025年(令和7年)5月号
立川市立立川第四中学校
東京都立川市幸町5-49-1
電話 042-536-2411

自閉症・情緒障害学級(特別支援学級)新設に向けた工事について

立

川市内の中学校では初となる自閉症・情緒障害学級(特別支援学級)を本校に設置し、令和8年4月より指導を開始する予定です。

このことに伴い、専用の教室(3部屋)を新設するための工事を以下のとおり行います。通常の教育活動への影響を最小限に抑えながら安全第一で工事を行いますので、ご理解、ご協力の程、よろしくお願ひいたします。

【工事の流れ(予定)】

○1学期

- 北校舎2階 → 旧第1学習室 を 特別支援学級用の教室に改修します。
- 南校舎2階 → 旧第2学習室 を 新生徒会室・新PTA室に改修します。
- 南校舎1階 → 旧応接室、旧危機管理室 を 新校長室・新応接室に改修します。

○夏季休業日中

- 北校舎2階 → 旧生徒会室、旧PTA室 を 新ステップ教室に改修します。
- 南校舎2階 → 旧放送室 を 新放送室・新相談室に改修します。

○2学期

- 北校舎2階 → 旧相談室、旧ステップ教室 を 特別支援学級用の教室に改修します。
- 南校舎1階 → 旧校長室 を 新会議室として整備します。

卓球部の表彰～おめでとうございます！～

●第9回多摩スポーツ杯女子団体

- Aリーグ6位 [3年] ····
- [2年] ····
- Bリーグ優勝 [3年] ····
- [2年] ····



●第4回日野招待卓球大会女子団体

- Bリーグ準優勝 [3年] ····
- [2年] ····

(敬称略)

今月、1年生と3年生は自然体験学習を予定しています。お楽しみに！

○1年生 5月20日(火) こどもの国(神奈川県横浜市)で、カレーライス作りに挑戦

○3年生 5月8日(木) アメリカキャンプ村(奥多摩町)で、バーベキュー&アスレチックに挑戦

お願い～マチコミメールが受信できているかご確認ください。～

本校では、緊急にお知らせする内容がある場合は、マチコミメールを活用しています。

毎月、第1日曜日（5月4日、6月1日、・・・）の午後6時頃に、学校から配信されるメールが正常に届いているかを確認するための「テストメール」を送信しています。

「テストメール」が届いているかご確認いただき、受信できていない場合は、担任までご連絡くださいるようお願いします。

今年度の学校経営方針

本校の教育活動は、以下の学校経営方針に沿って実施します。ご覧いただけたら幸いです。

- 1 ミッション 子どもたちが大人になったとき、堂々と生きていけるようにする
- 2 教育目標 創造的な知性を磨く、健やかな心と体をもつ、自他を慈しみ共に生きる態度を養う
- 3 スローガン 毎日行きたくなる学校

令和7年度重点事項

1 生徒主体の教育活動

- (1) 全教育活動において、生徒が考える活動を積極的に取り入れることで、生徒の思考力、判断力、表現力、想像力を育成する。
- (2) 生徒の提案を実現まで導くことで、生徒の主体性、発想力、企画・提案力、やり抜く力を育成する。
- (3) 毎時間の授業のねらいの明確化、デジタル機器の活用、個に応じた指導の充実等を重視することで、「自分でできた!」「新たな発見があった!」と生徒が感じられる授業を行う。

2 学校全体に流れるあたたかな空気感

- (1) 学校生活における生徒の「あいさつ」「返事」「思いやりのある言動や行動」を重視し、自分もまわりの人も大切にする生徒を育成する。
- (2) 「勉強嫌い」「運動嫌い」「人間嫌い」にならないよう教育活動を工夫し、生徒の個性を伸ばす指導を行う。
- (3) 教育相談、教育支援の視点を取り入れた生徒指導を行い、組織の統制のみを重視するのではなく、生徒本人に着目した対応を心がける。

3 地域や民間企業等と連携・協働した教育活動

- (1) 生徒の「地域を愛し、地域に貢献する態度」を育成するために、生徒会活動、立川市民科、総合的な学習の時間等のカリキュラムを充実させる。
- (2) 中学生と地域住民が一緒になって行う活動を「授業時間中」「放課後」「長期休業期間」に取り入れるなど、地域と連携・協働した取組を推進する。
- (3) 「最先端技術を取り入れた活動」「時代を先取りする取組」「将来を生き抜くために生徒が身に付ける必要がある力を養う学習」を積極的に取り入れることで、これからの時代に合った学校教育のあり方を研究・実践する。

【本校職員の行動指針】

① 「保護者、地域住民の思いを尊重した対応」を行う。

- 学校と生徒の間のみで物事を完結させることなく、保護者、地域住民と学校が「同じ歩調」で生徒と向き合う。

② 「見えないところこそまじめに行動」する。

- 公務員であることの自覚、職員のまじめな行動、職員の正しい言動をとおして、「生徒の命」「学校への信頼」を守り抜く。

③ 「変化に強い職員集団」を目指す。

- 前例踏襲の考え方を払拭し、課題を整理しながら今の時代に合った教育活動を研究・実践するとともに、働きやすい職場環境を実現させる。